

軽便鉄道

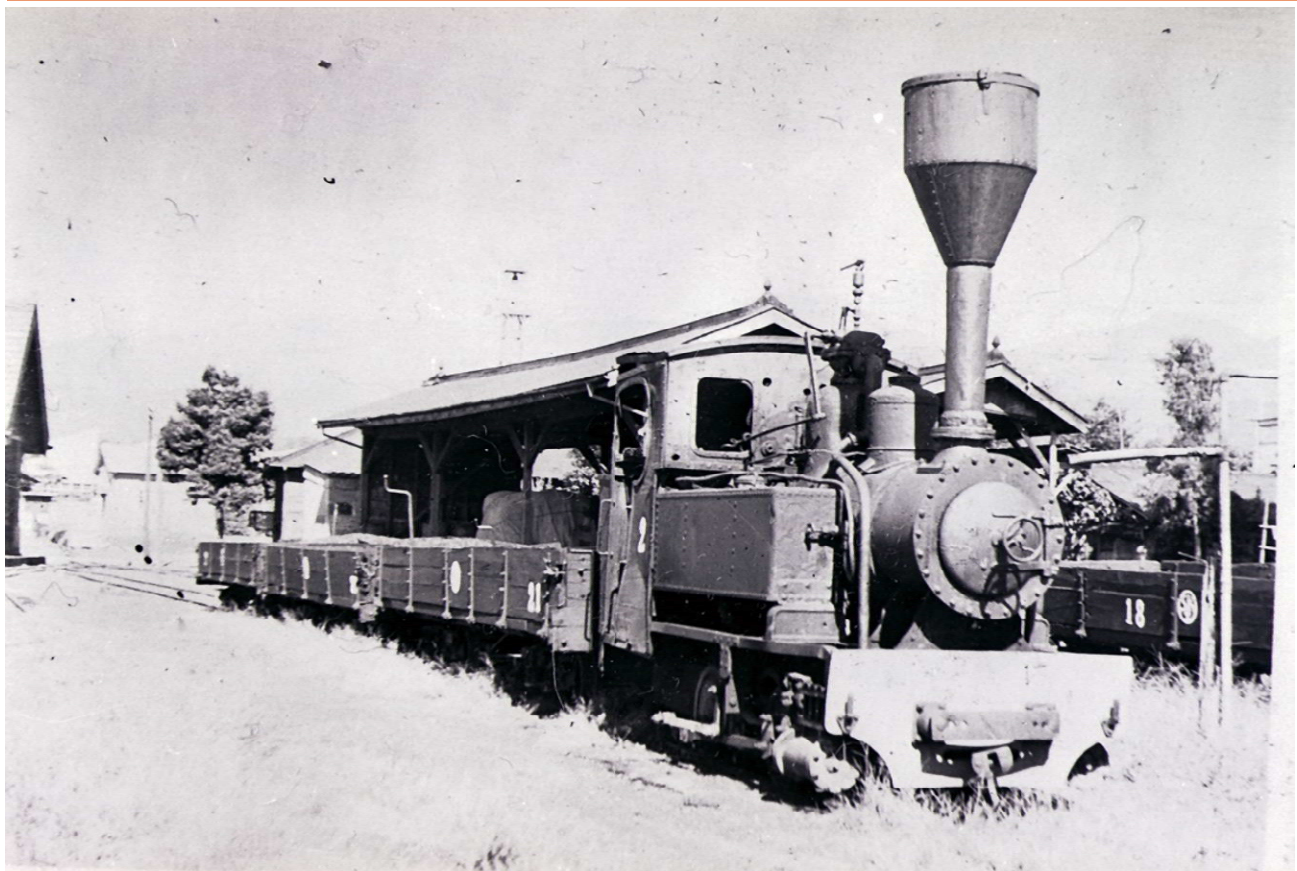
馬車から蒸気機関車へ

～交通の発展の歴史③～

明治時代の終わり頃は、旅客や貨物が増加したことに伴い、馬車よりも大きな輸送力が求められるようになりました。

そこで、社名を「湘南馬車鉄道株式会社」から「湘南軽便鉄道株式会社」に改め、大正2年より蒸気機関車の運転が開始されました。

主な貨物には、専売公社の葉煙草や煙草製品、丹沢の木材、木綿織物などがありました。



蒸気機関車